

上河内・下河内・上小深川・下小深川・藤の木・河内南(彩が丘)の氏神様

# 河内神社報

発行所:〒731-5151 広島市  
佐伯区五日市町上河内  
http://kochijinja.org  
河内神社社務所

みんなで声出し、茅の輪をくぐろう！ 上半期のお祓い

## 夏越神事

にお参り  
ください

宮司 山田茂雄

7月  
7日(日)

夏祭り  
夏越神事

午後2時

早朝石段を上がりきると爽やかな香りが漂ってきます。



新しい未来が見えてきました。夏越神事で上半期の災いを  
祓い清め、今一度、心新たに作り組んでいきましょう。  
どなたもご参加いただけます。マスクは個人の判断でお  
願います。人形を持参して、無病息災を祈願しましょう。

境内の榊の花が満開、  
生命の力強さを感じま  
す。梅雨の雨ですくす  
くと育った茅を束ねて  
輪にした茅の輪は緑が  
濃く私たちを迎えてく  
れます。『夏越大祓』  
『茅の輪くぐり』『夏祭  
り』の神事は、この上  
半期と下半期の境に、  
心身ともに祓い清め、  
清浄な状態に立ち返り  
世の平穏を祈る神事だ  
す。私たちは日々の暮  
らしの中で、知らず知  
らず罪や過ちを犯して  
います。コロナは明け、



### 夏越大祓

罪穢れのお祓い

皆様の人形をご神前に納め、参  
列者全員で大祓の祝詞を唱和しま  
す。その後、切麻(麻と和紙の小片)  
を左右に撒いて自身を祓い清めま  
す。祓い清めの後に、人形をお焚  
き上げて、人形に移した罪や穢  
れを火の力で祓い除けます。

### 茅輪 神事



茅の輪は「備後国風土記」に登場  
します。貧しいながらも蘇民将来は、  
武塔の神(素戔嗚尊)に一夜の宿を貸して、もてなします。そ  
のお礼に武塔の神は、「蘇民将来の子孫と言つて、茅の輪を  
腰に付けた人は疫病に罹らない」と言われました。この話に  
登場する素戔嗚尊は河内神社の御祭神で、昭和には茅の輪  
をくぐる神事を行っています。



神職が先導し、茅の輪を8の字を描くように3回くぐり、  
「水無月の夏越しの祓えする人は千歳の命延ぶというな  
り」と唱えて祓い清める疫病退散・無病息災を祈る伝統の神  
事です。茅の輪は6月29日〜7月15日まで設置しています。

### 夏祭り

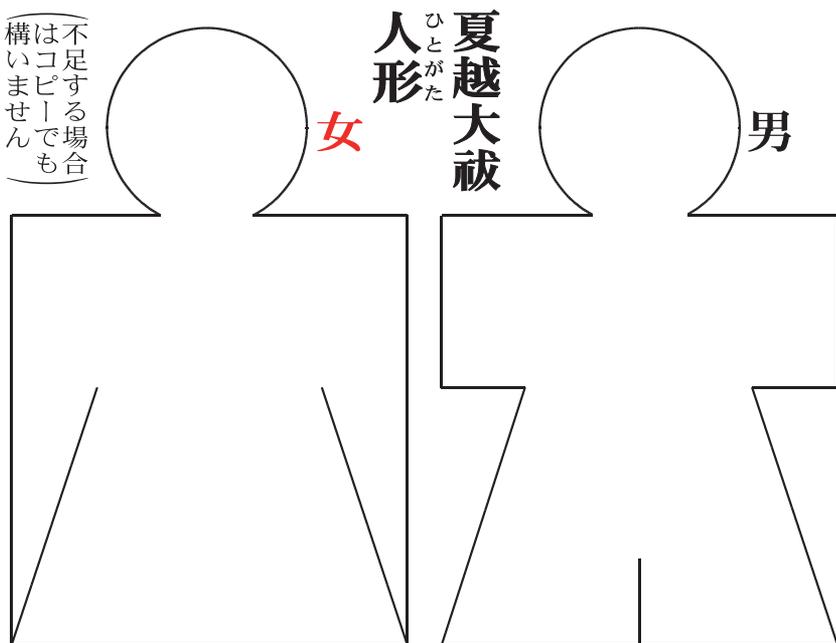
お初穂を供えて  
安寧を祈る

夏越神事後、参拝の皆様と拝  
殿に昇殿し、夏の暑さに負けず健  
康で家庭平穏に過ごせるよう、ま  
た、風水害や害虫などの災害が起  
こらないよう、氏子の皆様から奉  
献されたお初穂を河内神社の神様  
にお供えしてお祭りを行います。



人形は、事  
前に地区の  
氏子総代さ  
んを通じて  
各家庭へ配  
つて頂きま  
す。総代さ  
んが不在の  
地区(藤の  
木、河内南、  
遥花など)  
の方は、本  
紙の人形を  
切り抜いて  
ご使用くだ  
さい。

### 夏越大祓 人形



### 人形の使い方

- 一人ごとに、①氏名・年齢を記入して、②体をさすり、
- ③息を吹きかけて身に付いた半年間の罪や穢れを移し、
- ④神社へ当日ご持参ください。(当日に参加できない方は、  
事前に人形をご持参ください。ほかの方に託されても結構です。  
人形は当日まで社頭にも用意があります。)

### 幸せつながる河内神社

河内神社

御守

### 夏の御守

—ちのわ—

御守の中央は、平安時代より前の長  
岡京時代の最古の蘇民将来札です。小  
さな茅の輪とともに災難除け、健康の  
御守とします。平安末期の歌にもある  
ように夏越大祓は長寿の神事と信じら  
れています。河内神社限定の御守には  
携行しやすい茅の輪が入っています。  
茅之輪御守800円。河内神社で夏の期間・数量限定頒布。



河内敬神婦人会だより

―総会で日帰り研修―

4月2日、津和野「太鼓谷稲成神社」正式参拝（日帰り研修）を開催しました。河内神社敬神婦人会総会を兼ねるのは初の試みでした。天候にも恵まれ、総勢23名（会員12名）楽しく有意義な一日を過ごすことができました。バスをいっぱいにするため、家族、友人など会員外の方にもご協力いただきました。津和野までのバスの車窓からは、満開の桜や菜の花が目を楽しませてくれました。

太鼓谷稲成は、日本五大稲荷の一つですが、日本で唯一「稲成」と表記され、願望成就の願いが込められているそうです。正式参拝の前には、おいしいお抹茶をいただきながら、宮司さんから詳しい御由緒をお聴きいたしました。朱塗りの宏壮華麗な御神殿や約千基立ち並ぶ朱の鳥居は、緑の山々に映えすばらしいものでした。

昼食は、津和野郷土料理（源氏巻付き）をいただき、その後、は町並み散策と森鷗外記念館を見学し、次の安野光雅美術館へ。立派なプラネタリウムがあり、美しい星空を体験。安野さん自らのナレーションに感動しました。盛り沢山の日帰り研修でしたが、楽しく和やかに無事に終わることができ、皆さまに感謝しております。これからも会員一同協力し、河内敬神婦人会活動に尽力して参りたいと思っております。

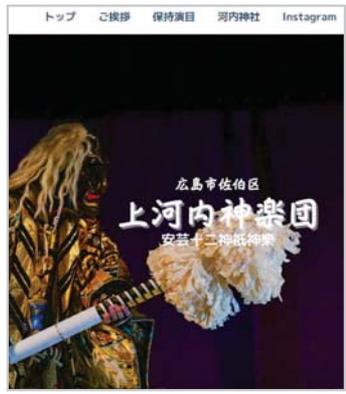


（会長 岸本里子）



上河内神楽団がホームページ開設

河内神社には、全国的に珍しく、1つの神社に上河内神楽団と下河内神楽団の2つの神楽団があり、秋祭りの前夜に神楽の奉納が隔年で交互に行われます。



この度、上河内神楽団のホームページが開設されました。祭りでの舞いの様子を中心に、写真とともに、上河内神楽団の保持する伝統の十二神祇神楽が解説されています。



上河内神楽団

上河内・下河内・上小深川・下小深川・藤の木・河内南（彩が丘の氏神様）

7月21日(日) 午後2時 祇園祭

10月12日(土) 午後6時半 秋祭前夜祭

8月14日(月) 午後7時半 献灯祭

10月13日(日) 午後2時 秋祭例大祭

河内神社令和5年度決算（5年4月～6年3月）
〔繰越金〕二百七十四万円／〔歳入〕千二百七十二万円／〔歳出〕七百五十六万円／〔残金〕五百十六万円。〔主な歳入〕祈祷料百二十万円、賽銭百二十万円、御札・御守・破魔矢等五百二十万円、玉串料百二十二万円、初穂料・祭典費百七十七万円。〔主な歳出〕祭典費五十三万円、神職給三百万円、御札・御守・破魔矢等の仕入百七十一万円、事務費五十三万円、会議費・雑費等七十六万円、土地・建物管理費三十六万円、教化費・保険・負担金等四十七万円。〔残金内訳〕予備資金二百五十万円、繰越金二百六十六万円。決算報告は毎年4月に監事により監査を受け、氏子総代会にて承認を受けています。



河内神社へのアクセス(周辺図)
幸せつながる
各種御守・御札
神棚頒布中。
御朱印も受付。
必勝祈願・旅行安全
心身安穏・良縁結び
社限定 柳之実御守
800円



前夜祭のもう一つの楽しみ、神楽の間にある豪快な古式の筒花火・傘火についても動画を交えて迫力のある様子を掲載しています。もう一つの神楽団、下河内神楽団もホームページが

地域のご祈願は河内神社で
地元を守護する「幸せスポット」
内容、日時など不明なことは電話等でご相談ください。河内神社社務所
(082)92812283



初宮参り
安産祈願
歳祝い
合格祈願
厄祓い
七五三祭
車祓い
安全祈願
商売繁盛
〔現地で祈願〕
裏面人形
切抜き紙
〔社務所限定〕
地鎮祭(新築)
家祓い(入居)
神棚祭
井戸祓い
安全祈願
開店祭
上棟祭